

商品名 エスシタロプラムOD錠20mg「サワイ」 医薬品基本情報

薬効	1179 その他の精神神経用剤	一般名	エスシタロプラムシュウ酸塩口腔内崩壊錠
英名	Escitalopram OD SAWAI	剤型	錠
薬価	77.90	規格	20mg 1錠
メーカー	沢井製薬	毒劇区分	(劇)

エスシタロプラムOD錠20mg「サワイ」の効能・効果

社会不安障害、うつ状態、うつ病

エスシタロプラムOD錠20mg「サワイ」の使用制限等

1. 本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴、モノアミン酸化酵素＜MAO＞阻害剤投与中あるいは投与中止後14日間以内、ピモジド投与中、QT延長、先天性QT延長症候群	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	禁止
2. 肝機能障害、遺伝的にCYP2C19の活性が欠損	記載場所	用法・用量
	注意レベル	慎重投与
3. 心血管系障害、QT延長を起こすリスク、不整脈又はその既往、著明な徐脈又はその既往、うっ血性心不全、低カリウム血症、CYP2C19の活性が遺伝的に欠損、自殺企図の既往、自殺念慮又はその既往、躁うつ病、脳器質的障害、統合失調症素因、衝動性が高い併存障害、痙攣性疾患又はその既往、てんかん又はその既往、出血傾向、出血性素因、出血の危険性を高める薬剤を併用、閉塞隅角緑内障、高度腎機能障害、肝機能障害	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	注意

エスシタロプラムOD錠20mg「サワイ」の副作用等

1. QT延長	記載場所	用法・用量
	頻度	頻度不明
2. 自殺念慮、自殺企図	記載場所	効能・効果
	頻度	頻度不明

3. 低ナトリウム血症、頭痛、集中力欠如、記憶障害、錯乱、幻覚、痙攣、失神、抗利尿ホルモン不適合分泌症候群、SIADH、不安、焦燥、興奮、振戦、ミオクローヌス、高熱、セロトニン症候群、QT延長、心室頻拍、torsade de pointes

記載場所	重大な副作用
頻度	頻度不明

4. 痙攣

記載場所	重大な副作用
頻度	5%未満

5. 倦怠感、傾眠、浮動性めまい、頭痛、悪心、口渇

記載場所	その他の副作用
------	---------

6. 過敏症、アナフィラキシー反応、血管浮腫、パニック発作、精神運動不穏、失神、幻覚、神経過敏、離人症、ジスキネジー、運動障害、無オルガズム症、頻脈、徐脈、出血傾向、斑状出血、消化管出血、肝炎、持続勃起症、月経過多、視覚異常、散瞳、高プロラクチン血症

記載場所	その他の副作用
頻度	頻度不明

7. 異常感、無力症、浮腫、熱感、発熱、悪寒、疲労、体重増加、体重減少、発疹、湿疹、蕁麻疹、そう痒、あくび、不眠症、体位性めまい、感覚鈍麻、易刺激性、いらいら感、焦燥、アカシジア、睡眠障害、異常夢、悪夢、激越、不安、錯乱状態、躁病、落ち着きのなさ、錯感覚、ピリピリ感、振戦、リビドー減退、歯ぎしり、腹部不快感、下痢、食欲減退、腹痛、嘔吐、便秘、腹部膨満、胃炎、食欲亢進、消化不良、動悸、起立性低血圧、QT延長、赤血球減少、ヘマトクリット減少、ヘモグロビン減少、白血球増加、血小板増加、血小板減少、鼻出血、AST上昇、ALT上昇、Al-P上昇、γ-GTP上昇、ビリルビン上昇、肝機能検査値異常、関節痛、筋肉痛、肩こり、こわばり、排尿困難、尿蛋白陽性、射精障害、頻尿、尿閉、不正出血、勃起不全、射精遅延、回転性めまい、耳鳴、多汗症、副鼻腔炎、味覚異常、脱毛、コレステロール上昇、血中ナトリウム低下、乳汁漏出、胸部不快感、寝汗、羞明、霧視、過換気、尿糖陽性

記載場所	その他の副作用
頻度	5%未満

8. QT延長

記載場所	使用上の注意
頻度	頻度不明

9. 心室頻拍、torsade de pointes、心電図QT間隔の過度な延長、不安、焦燥、興奮、パニック発作、不眠、易刺激性、敵意、攻撃性、衝動性、アカシジア、精神運動不穏、軽躁、躁病、自殺念慮、自殺企図、他害行為、不安増悪、焦燥増悪、興奮増悪、パニック発作増悪、不眠増悪、易刺激性増悪、敵意増悪、攻撃性増悪、衝動性増悪、アカシジア増悪、精神運動不穏増悪、軽躁増悪、躁病増悪、浮動性めまい、錯感覚、頭痛、悪心、躁転、胎仔毒性、胎仔体重減少、胎仔骨化遅延、出生仔死亡率増加、心血管系異常を有する胎仔数増加、入院期間の延長・呼吸補助・経管栄養を必要とする離脱症状と同様の症状、呼吸窮迫、チアノーゼ、無呼吸、発作、体温調節障害、哺乳障害、嘔吐、低血糖症、筋緊張低下、筋緊張亢進、反射亢進、振戦、ぴくつき、持続性の泣き、新生児遷延性肺高血圧症、死亡、中枢神経障害、めまい、セロトニン症候群、痙攣、昏睡、胃腸障害、心血管障害、低血圧、頻脈、QT延長、不整脈、電解質及び水分バランス異常、低カリウム血症、低ナトリウム血症、骨折、受精率に影響、心毒性、心筋炎に基づくうっ血性心不全、肺リン脂質症、精巣上体リン脂質症、副腎リン脂質症、泡沫状肺泡マクロファージの集簇、細胞空胞化

記載場所	使用上の注意
頻度	頻度不明

エシタロプラムOD錠20mg「サワイ」の相互作用

1. 薬剤名等：モノアミン酸化酵素阻害剤投与中あるいは投与中止後14日間以内

発現事象	-	投与条件	-
理由・原因	-	指示	禁止

2. 薬剤名等：モノアミン酸化酵素阻害剤

発現事象	セロトニン症候群	投与条件	MAO阻害剤を投与中あるいは投与中止後14日間以内
理由・原因	セロトニンの分解が阻害され、脳内セロトニン濃度が高まる	指示	禁止

3. 薬剤名等：ピモジド

発現事象	QT延長	投与条件	-
理由・原因	-	指示	禁止

4. 薬剤名等：アルコール

発現事象	-	投与条件	-
理由・原因	他の抗うつ剤で作用の増強	指示	希望禁止

5. 薬剤名等：飲酒

発現事象	-	投与条件	-
理由・原因	他の抗うつ剤で作用の増強	指示	希望禁止

6. 薬剤名等：セロトニン作用薬

発現事象	セロトニン症候群、セロトニン作用による症状	投与条件	-
理由・原因	本剤はセロトニン再取り込み阻害作用を有するため、併用により、セロトニン作用が増強	指示	注意

7. 薬剤名等：セロトニン前駆物質含有食品

発現事象	セロトニン症候群、セロトニン作用による症状	投与条件	-
理由・原因	本剤はセロトニン再取り込み阻害作用を有するため、併用により、セロトニン作用が増強	指示	注意

8. 薬剤名等：L-トリプトファン含有食品

発現事象	セロトニン症候群、セロトニン作用による症状	投与条件	-
理由・原因	本剤はセロトニン再取り込み阻害作用を有するため、併用により、セロトニン作用が増強	指示	注意

9. 薬剤名等：セイヨウオトギリソウ含有食品

発現事象	セロトニン症候群、セロトニン作用による症状	投与条件	-
理由・原因	本剤はセロトニン再取り込み阻害作用を有するため、併用により、セロトニン作用が増強	指示	注意

10. 薬剤名等：メチルチオニウム塩化物水和物

発現事象	セロトニン症候群、セロトニン作用による症状	投与条件	-
理由・原因	メチルチオニウム塩化物水和物はMAO阻害作用を有するため、セロトニン作用が増強	指示	注意

11. 薬剤名等：三環系抗うつ剤

発現事象	血中濃度が上昇	投与条件	-
理由・原因	本剤がこれらの薬剤の代謝酵素であるCYP2D6を阻害	指示	注意

12. 薬剤名等：フェノチアジン系抗精神病剤

発現事象	血中濃度が上昇	投与条件	-
理由・原因	本剤がこれらの薬剤の代謝酵素であるCYP2D6を阻害	指示	注意

13. 薬剤名等：リスペリドン

発現事象	血中濃度が上昇	投与条件	-
理由・原因	本剤がこれらの薬剤の代謝酵素であるCYP2D6を阻害	指示	注意

14. 薬剤名等：ブチロフェノン系抗精神病剤

発現事象	血中濃度が上昇	投与条件	-
理由・原因	本剤がこれらの薬剤の代謝酵素であるCYP2D6を阻害	指示	注意

15. 薬剤名等：抗不整脈剤

発現事象	血中濃度が上昇	投与条件	-
理由・原因	本剤がこれらの薬剤の代謝酵素であるCYP2D6を阻害	指示	注意

16. 薬剤名等： β 遮断剤

発現事象	血中濃度が上昇	投与条件	-
理由・原因	本剤がこれらの薬剤の代謝酵素であるCYP2D6を阻害	指示	注意

17. 薬剤名等：シメチジン

発現事象	本剤の血中濃度が上昇	投与条件	-
理由・原因	シメチジンが本剤の代謝酵素を阻害	指示	注意

18. 薬剤名等：オメプラゾール

発現事象	本剤の血中濃度が上昇	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤が本剤の代謝酵素であるCYP2C19を阻害	指示	注意

19. 薬剤名等：ランソプラゾール

発現事象	本剤の血中濃度が上昇	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤が本剤の代謝酵素であるCYP2C19を阻害	指示	注意

20. 薬剤名等：チクロピジン塩酸塩

発現事象	本剤の血中濃度が上昇	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤が本剤の代謝酵素であるCYP2C19を阻害	指示	注意

21. 薬剤名等：ワルファリンカリウム

発現事象	プロトロンビン時間が軽度延長＜約5%＞	投与条件	-
理由・原因	-	指示	注意

22. 薬剤名等：出血傾向が増強する薬剤

発現事象	出血傾向が増強	投与条件	-
理由・原因	SSRIの投与により血小板凝集能が阻害され、これらの薬剤との併用により出血傾向が増強	指示	注意

23. 薬剤名等：QT延長を起こすことが知られている薬剤

発現事象	QT延長	投与条件	-
理由・原因	QT延長作用が相加的に増強	指示	注意



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版 『 DIR 』